

港湾施設整備状況・港湾利用状況の現地見学 および公共施設整備事例の紹介

実施日時 : 平成27年11月27日(金曜日)
実施場所 : 中城湾港(新港地区)
(一社)ものづくりネットワーク沖縄
沖縄市産業交流センター
参加者 : 沖縄市立比屋根小学校5年生(113名)
沖縄県立泡瀬特別支援学校5年生(1名)

地元の小学生を対象に、みなとに関する見学会および講演会を行いました。

浚渫工事の見学 中城湾港(新港地区)において



浚渫工事を見ながら、目的や方法について説明を行いました。

また、みなとの工事で働く仕事に就くには、どのような資格が必要なのか、どのような進路があるのか、紹介しました。

児童たちは、工事現場担当者の説明を真剣に聞いている様子でした。

(一社)ものづくりネットワーク沖縄の見学



金型を造るための金属を削る機械や金型の元となる試作品を作る3Dプリンターの見学を行いました。また、電気自動車の開発に関する見学では、実際に試乗しました。

ここでは、金属を精巧に加工して造られた三線や普段目にしない機械がたくさんあり、児童たちは、興味深々な様子でした。

公共施設整備に関する講演会 沖縄市産業交流センターにおいて



琉球大学名誉教授の上原方成先生監修のもと、公共施設整備に関する講演会を行いました。

児童たちは一生懸命メモを取りながら話を聞いている様子でした。

講演会の後には、児童からたくさんの質問がありました。